

仁多郡森林組合第3次長期経営計画(H27~H36)概要

経営理念「組合員の期待に応え 地域に根ざした奉仕の精神で みどり豊かな地球環境を守り 組合員と共に中山間地域の発展としあわせづくりに 貢献する」

	課題	施策の展開方向	計画達成のための手段	実行内容	数値目標	目標年度
1	木材価格の低迷による 森林所有者の 経営意欲の減退	1. サプライチェーン・マネジメントの実施	・山元、組合、製材所、市場等の業界 全体での利益の享受体制の構築	・奥出雲材利用促進協議会の活動検討 ・最終消費者のニーズの把握		H28
		2. 施業集約化の推進	・提案型座談会の開催	・経営等へのアドバイス(相談) ・積極的な事業推進 ・林地売買斡旋		H28
		3. 国産材利用促進の働きかけ	・付加価値(製材等)の検討 ・個人経営の後継者育成	・行政への要望活動		H27
2	林道・作業道等の 基盤整備の遅れ	1. 搬出路網開設の推進	・提案型座談会の開催 ・開設技術習得	・行政への要望活動 ・積極的な教育・研修等への参加 ・壊れにくい作業道の開設	6,000m 補修含む	H28
		2. 施業集約化の推進	・提案型座談会の開催	・官民一体的な施業によるコスト削減		H28
3	森林整備の遅れ	1. 「伐って使って植えて育てる」循環型林業 の確立	・伐採から植栽までの一体的作業 ・再造林補助制度への対応(低コスト化) ・確実な再造林の実行 ・現場に併せた作業方法の実施 ・納入先との信頼関係の構築 ・価格交渉力の強化 ・公団、公社、町行等の主伐移行推進 ・良質苗の生産	・現場班編成の見直し ・高性能林業機械等装備の充実 ・コスト分析 ・架線集材の検討 ・合板用原木の安定供給 ・仕分け作業の徹底 ・要望活動の実施 ・苗木生産管内自給率100% ・間伐事業の実施 ・森林保険の加入促進	年間 50HA	H31
		2. 施業集約化の推進	・提案型座談会の開催	・現場に適した作業実施 ・所有者の協力体制構築		H28
		3. 広葉樹・林地残材の利活用	・バイオマス関連事業 ・椎茸原木・薪・炭の利用促進	・畜産敷料の安定供給 ・木質チップ生産 ・森林所有者の自伐林事業への協力	6,000トン	H32
4	後継者対策と 技能向上対策	1. 積極的な募集活動	・採用計画の樹立 ・組合の充実した制度のピーアール ・安全・安心を求める人達の受入 ・事業量の確保	・各種教育、研修の受講 ・技術の継承、習得による技術向上 ・具体的な労働安全衛生活動 ・積極的なPR・指導者の育成		H28
		2. 定着化の推進	・給与制度の見直し ・管外事業からの撤退	・検討会の立上げ		H31
5	山林の境界不明による 不整備林の増加	1. 相続関係への取組み	・国土保全の観点からの要望活動 ・組合員管理	・関係機関との協力 ・速やかな相続等手続きの対応		H27
		2. 地籍調査事業の早期完了	・安定した事業量の確保 ・国目標・地籍進捗率10年後50% ・町目標・今後約30年間で終了	・行政への要望活動 ・職員の増員	3.8km ²	H29
		3. 新規事業の取組み	・境界保全事業の検討	・森林データの利用		H28
6	そ の 他	1. 経営基盤の整備	・組合施設の統廃合の検討 ・組合機構の見直し ・職員の資質向上 ・新規事業の創設	・専門委員会の立上げ、検討 ・経費削減 ・リスク管理の徹底 ・月次決算の実施		H28
		2. 組合員への啓蒙普及	・情報の提供、発信 ・ホームページの活用	・地区委員会・地区座談会・広報誌発行 ・山林に関心のある人の組織立上げ ・子供たちの体験教育実施		H27
		3. 田舎存続	・景観、生活環境(蔭切り)の検討	・住宅等周辺整備要望への迅速な作業実施 ・地域住民が協力して実施する里山保全活動 の推進		H29